健康で幸福な家庭を!!

「ガン」「歯」「成人病」第4回　健康展終る

◎老後もボケないで慢性病退治
◎予防の大切さ!!
○疾病の早期発見は定期検診
○主婦の知恵での食生活
◎医療費と健康
○大きな結びつきですよネ
◎月潟っ子は
○健全な身体で明日への村づくり

保健事業は、赤ちゃんの生れる前から始まり「医療」も「疾病を防ぐ」対策として一生つきることはありません。

国の老人保健法制定で保健事業も大きく見直しされ、健康管理が意義づけされました。

もちろん年に高まる医療対策に伴ってであることは申すに及びません。医療技術が進めば進む程、疾病対策がせまります。

健康展は、一年間の保健事業のまとめでもありますが、多くの住民の方より、「目で見て自己の健康管理」をより強く意識づけていただきたいと願って行ったものです。

○保険税と医療費コーナー

切実なものがあったと思います。

○成人病と我が家の食卓コーナー

タバコの吸いすぎによる疾病と食事がどんなに健康で老後の幸福を願うかを教えています。脳卒中もまだまだ油断出来ません。

○次代をになう月潟っ子コーナー

子供達の健康状態について身体検査の結果と歯をテーマにしました。

アンケートでも多くの方より「ガン」と「歯」に関心があって「食生活」に気をくばっているとそれも男の方のご意見の多かったことにようやく住民の方の健康に対する関心度の高まりを考えさせられます。資料の面でまだまだ未熟の面もありますが、住民の方の、健康な家庭の幸せを願い老後もボケないで慢性病からのがれて暮らせるよう願いたいものです。

健康展を見ての所感

月中教諭　伊藤健太郎

村民の健康を守るための健康展が中学校の体育館と教室で開催された。

参観者はアンケート用紙片手に掲示された多くの資料を見ながら、自己の健康管理と比較しながら次々と移動していく。予定した六百余りのアンケート用紙も午前中には無くなる程の盛況であった。

日頃考えもしなかった国保税と医療費との関係、食事の塩の含有量、児童生徒の学校病等が、良く理解でき、加えるに料理をする主婦の苦労が今さら考えさせられた。

又、三八五〇人余りの村民をあずかる村当局の苦労もあわせて考えさせられた。

日本人の寿命の長寿の一途をたどるが、医療技術の発達新薬の開発という医学専門家の研究に負うところが多いといわれているが、それ以上に日常の食生活がそれらの基礎をかたちづくるものとして重要だと確信する。その根本を握るのが一家の調理を工夫する主婦である。

社会の複雑化にともない共稼ぎがふえる社会構造から多忙にまかせ、ややもすれば店屋物で賄なうワンパターンの食事をつくる時世、栄養のかたよりが目立つ。そのためか肥満体、う歯、近視、高血圧心臓病、糖尿病等、皆食生活が主な原因によって起る病気のかずかずではなかろうか。

そんな事を考えると調理人たる主婦の使命は重大といえよう。

欲を云えば一家の主婦は、家族の健康状態を見つめながら、日常の献立てを工夫してもらい、老人向き、成人向き児童向き等の料理を作る余裕が欲しいのではないか。そのために時の流れに逆うようだが、調理の時間を十分かけ、夕餉を家族ともども楽しんで欲しい。

かくすることにより、健康展の意義も理解し、国保予算がうるおい、郡下一の長寿村である月潟村が更に長寿村として発展することであろう。

「愛の協力募金」御協力ありがとうございました

この運動は、新潟県保護司会が中心になり、犯罪者の防止と更生について理解を深め明るい社会を築こうという運動のために役立つ事を目的として行われたものであります。

皆様の御協力によりまして次の通りの募金がありました。ここに厚くお礼申し上げますと共に金額の公表をさせていただきます。

区分	金額
大別当	22,010円
月潟	68,935円
西萱場	16,150円
曲通	23,950円
東長島	8,900円
木滑	14,100円
釣寄	7,900円
釣寄新	2,400円
合計	164,345円

「開山堂」の彫刻に感激

文化財視察

恒例になっている文化財視察が三十五名の参加をいただき去る十月二十三日、公民館の主催で実施いたしました。

地方の歴史を知るうえでの大切な資料でもある文化財を見学することは私達、村の文化財を発掘、保護するうえでも重要な事と思われます。

南魚沼郡大和町に創建された「開山堂」は杉木立に囲まれており、堂内の天井や欄間に、石川雲蝶手による彫刻をまのあたりにして一同感激しました。

その後、裸押し合い祭りで知られる浦佐毘沙門堂を見学しました。

午後からは昔から越後では「雲洞庵の土踏んだか」と言われるほどの信仰を集めていた上杉家の菩提寺曹洞宗の禅寺「雲洞庵」を見学しました。

これからも皆様によろこんでいただける様な企画を立てゆきたいと思いますので参加をお待ちしております。

月潟っ子活躍す

白根市民柔道大会

去る十月二十三日、新飯田中学校で開催され、本村からスポーツ少年団の子供達が出場いたしました。

月潟の子供達は積極性に欠けるといわれながらも、堂々と試合をしている姿からは、たくましさが感じられました。

成績は、団体戦で三位、個人戦でも高柳正英君が二位となり、大いに健闘いたしました。

青年農業士と消費者との交流会に参加して

月潟　細海美代子

去る十月十三日、「青年農業士と消費者との交流会」が開催され、参加させていただきました。

見学した場所は

一、黒埼町の転作田の花作り
二、味方村の施設園芸
三、月潟村の梨園
四、白根市新飯田のブドウ園

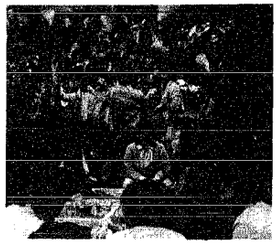
の四ケ所でした。

始めは何となく気楽に見学していましたが、それぞれ丹精こめて作る農作物や、設備を見るうちに大変な苦労があるのがわかりました。

又、今の農業で一番頭の痛い減反問題の悩みがうかがわれました。

白根教育センターでの座談会では有意義な話をたくさんお聞きし、今の農業と、青年農業士さんの理解が深まり、楽しい一日となりました。

皆様もぜひ一度参加なさってはいかがでしょうか。



銅賞に野上さん

防火ポスター作品募集

白根地区消防本部(署)では、秋季火災予防運動の一環として管内の小学校六年生を対象に防火ポスターを募集しました。

十校、二二二点の作品の中で月潟小学校からは、次の児童の作品が入賞されました。おめでとうございます。

銅賞　野上　玲子さん
佳作　斉藤　力さん
佳作　大関　秀和さん
佳作　梅沢　浩幸さん
佳作　中村由香子さん
佳作　長沼　洋子さん

気をつけよう訪問販売

県消費生活推進員　月潟　矢挽　由起子

最近若い主婦やお年寄り等をねらって、セールスマンが訪問し、巧妙な手口で押しつけ販売をしたり、無理やり契約書に印鑑を押させたりする訪問販売が増加しています。

このような経験をお持ちの方もあると思います。

こうした訪問販売によるトラブルを防ぐために、次の事に気をつけたら良いと思います。

○「訪問販売員教育登録証」の提示を求め、今必要なものかを良く考え、不用なものははっきりとことわる。

○契約するときは、家族等と相談し、契約内容を良く確かめてから署名押印をする。

○代金は一部の支払いにとどめ、必ず領収書を保存しておく。

○訪問販売は、契約日を含めて、四日以内であれば、クーリング・オフ制度が適用でき無条件で解約できることもお忘れなく。(解約は書面で、又、期間を経過した場合や、消耗品で一部を「使用」又は「消費」した場合、及び、代金を全額支払った場合は除く)

以上の事に十分注意をし、訪問販売によるトラブルに合わないようにしましょう。

もし、不審に思うことがあったら一人で悩まず早目に消費者センターの窓口か、役場産業課に相談して下さい。